赤潮・貧酸素情報（1）

令和２年７月１７日

各漁業協同組合長　殿

福岡県水産海洋技術センター
豊前海研究所長

７月１７日（金）に全域調査を行った結果、海域の中部～南部の沿岸域を中心に酸素濃度の低下が確認されました。

＜貧酸素の状況＞

〇苅田地先から吉富町にかけての沿岸域の底層では酸素濃度が 50%を下回っています。（図 1）※貧酸素時の酸素濃度の基準（酸素濃度 30%以下）

＜今後の対応＞

〇今後の天候や海況によっては、拡大することも考えられます。

〇漁獲物の出荷（活け間の中）には十分注意して下さい。

〇研究所では引き続き調査を実施しますので、今後の情報にご注意下さい。

※漁業被害、海面の着色などがみられましたら、
豊前海研究所(0979-82-2151、担当:恵崎、後川)までご連絡下さい。

7/17 漁場調査結果

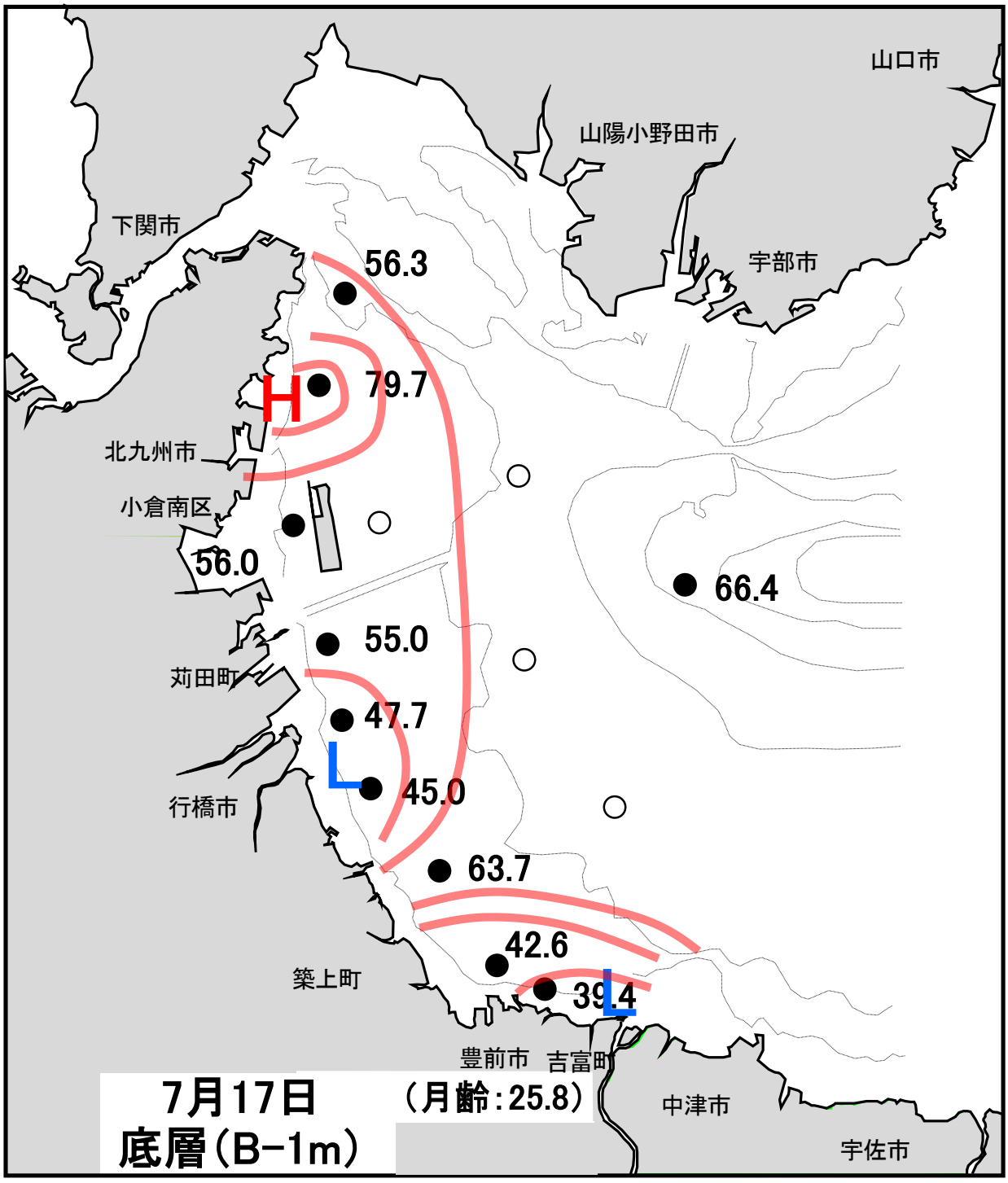

図１　各調査点の底層の酸素濃度（%）